や まさき

物を大切にすることを伝えたい

たんぽぽグループが園児と交流

10月14日(木)、小物作りボランティア「たんぽぽグループ」が染河内幼稚園を訪問し、かわいい園児たちと交流を深めました。

たんぽぽグループの総勢は6名で合計年齢は511歳。毎月4回の活動日には、廃品を利用した鉛筆立てや小物入れ、肩たたき棒などを作り、それをプレゼントにして、要介護者への友愛訪問や市内の小学校や幼稚園へ訪問活動をされています。

当日は、牛乳パックを使った小物入れづくりの指導をしたり、一緒におやつを食べたりと園児たちも珍しいお客さんに大喜びの様子でした。

代表の清水辰枝さん(88歳)は、「園児たちが熱心に話しかけてくれるのが嬉しい」「物を大切にすることをこれからも伝えていきたい」と話されます。

これからもお元気でステキな笑顔とプレゼントを届け続けてください。

(山崎支部　春名章宏)

「ここは、こないするんやで」指導にも熱が入ります

プレゼントを片手に全員で記念写真

い ちのみや

ふるさとまつりでバザー

福祉活動の大切な財源確保のために

―収益金―

「88,524円」

11月3日(祝)、スポニックパーク一宮グラウンドにおいて、第33回いちのみやふるさとまつりが開催され、社協では「ふくしミニバザー」でおまつりに参加しました。

当日は天候にも恵まれ、たくさんの方にお越しいただき、おかげさまでバザーの収益金は、8万8524円でした。

また、当日の会場において、チャリティー活動をされた団体から収益金をいただきました。

バザーの品物は、社協の役員・職員が、未使用の品物を持ち寄りました

あたたかいお気持ちに心より感謝いたします。(敬省略)

●三嵜中フリーマーケット

2万1720円

(本部・一宮支部　波多野好則)

あたたかいお気持ちが募金箱に(募金額:2,794円)

昨年は、台風9号豪雨災害によりイベントが自粛されましが、今年は盛大に!

読者の感想より

権利擁護の相談コーナーを呼んで、高齢者をだますなんて許せないと思いました。みなさん気をつけてほしいですね。
(山崎町　女性)